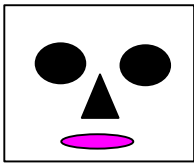
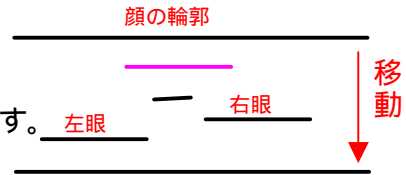


1つずつ作ったオブジェクトをグループ化するとまとめて移動したり、コピーできます。

練習1 ロボットの顔



- 1.左眼を楕円ツールで描き、黒く塗りつぶす。
- 2.(右目作成)それをコピーして、移動する。
- 3.オートシェイプから三角形をだし、黒く塗りつぶす。左眼 右眼
- 3.唇を楕円でかき、ピンクに塗りつぶす。
- 4.顔の輪郭を描く。(目玉、鼻、口が隠れる)
- 5.顔をクリックし、図形の調整、または右クリックで順序を出し、「最背面へ移動」にする。
- 6.Shiftキーをおしたまま、5つのオブジェクトをひとつずつクリックする。
- 7.範囲指定している中で右クリックし、または図形の調整からグループ化をする。(グループ化の解除は右クリックしてグループ化解除をする)できたら、移動やコピーをしてみてください。



練習2 はんこ



- 1.まずテキストボックスを出し、字を書く。(例なら矢の字)
- 2.同じテキストボックスに治を書く
- 3.フォントを設定する。(1つを設定してもうひとつはCtrl+Shift+CをしてCtrl+Shift+V)正階書体か毛筆体にする
8ポイントで色は赤
- 4.オブジェクトを移動する。キーを使うと微妙な調整ができる。
- 5.楕円をまわりに描き、書式設定をする。
塗りつぶしなし、線を赤に線の太さを1.25ポイントにする
- 6.Shiftキーをおしたまま、3つのオブジェクトをひとつずつクリックする。
- 7.範囲指定している中で右クリックし、または図形の調整からグループ化をする。(グループ化の解除は右クリックしてグループ化解除をする)できたら、移動やコピーをしてみてください。

練習3 年賀状名刺作成で練習しますが、オブジェクトの知識がないとうまくできません。

筆王などの年賀状作成ソフトはオブジェクト形式に作られています。だから、文を追加したり、絵をついかしたりそれらを変形できます。追加したときに新しく作成したものは上の階層にきますので、下の絵などが隠れます。そのときに上のオブジェクトを右クリックし階層を下にする(背面に送るなどの表現)

オブジェクトがわかれば年賀状はワードかエクセルで作るほうが制限がありません。素材はそれぞれの年賀状作成ソフトのデータを利用します。

